

議案第1号 町指定文化財の指定について

1. 指定文化財の状況

(1) 国指定重要文化財 1件

有形文化財

- ・コタン温泉遺跡出土品 (指定年月日 平成9年6月30日)

(2) 北海道指定文化財 4件

有形文化財

- ・熊石の山海漁獵供養塔 (指定年月日 昭和60年3月30日)
- ・木造地藏菩薩立像 (指定年月日 昭和63年9月10日)
- ・無量寺寛保津波の碑 (指定年月日 平成13年3月30日)
- ・赤彩注口土器 (指定年月日 平成19年3月20日)

(3) 八雲町指定文化財 27件

有形文化財 16件

- ・新刻日本輿地路程全図 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・重訂萬国全図 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・刀 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・甕形土器 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・根崎神社円空彫像 (指定年月日 昭和54年12月25日)
- ・北山神社円空彫像 (指定年月日 昭和54年12月15日)
- ・門昌庵開山柏巖和尚三脈 (指定年月日 昭和54年12月25日)
- ・無量寺過去帳 (指定年月日 昭和54年12月25日)
- ・板状土偶 (指定年月日 昭和54年12月25日)
- ・木喰作薬師如来立像 (指定年月日 平成2年1月17日)
- ・木喰作子安地藏立像 (指定年月日 平成2年1月17日)
- ・円空作来迎観音座像 (指定年月日 平成2年1月17日)
- ・子安観音菩薩像 (指定年月日 平成28年8月10日)
- ・熊石村村会所諸用留 (指定年月日 平成28年8月10日)
- ・八雲村概況図 (指定年月日 平成28年8月10日)
- ・土偶 (指定年月日 平成28年8月10日)

無形文化財 0件

民俗文化財 5件 (有形4件・無形1件)

- ・家庭用澱粉製造器 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・いも切り (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・鯨の骨 (指定年月日 昭和44年9月18日)
- ・木喰行道作日本廻国供養碑 (指定年月日 平成2年1月17日)

- ・相沼奴〔無形〕 (指定年月日 昭和 54 年 12 月 25 日)
- 記念物 6 件 (史跡 3 件・名勝 1 件・天然記念物 2 件)
- ・山越内関所跡〔史跡〕 (指定年月日 昭和 45 年 3 月 19 日)
 - ・徳川農場事務所跡〔史跡〕 (指定年月日 昭和 45 年 3 月 19 日)
 - ・竹内農場事務所跡〔史跡〕 (指定年月日 昭和 45 年 3 月 19 日)
 - ・梅村庭園〔名勝〕 (指定年月日 昭和 58 年 5 月 9 日)
 - ・御所の松と碑〔天然記念物〕 (指定年月日 昭和 45 年 3 月 19 日)
 - ・奇岩雲石〔天然記念物〕 (指定年月日 平成 2 年 1 月 17 日)

(4) 指定文化財以外の文化財

有形文化財

- ・山越内教育所使用教科書

明治 6(1873)年に開校した山越小学校で使用された教科書で、箱館御役所蔵書などがある。

- ・八雲村創業余談

明治 11(1878)年から始まった尾張徳川家旧家臣団による遊楽部開拓の様子を描いた掛け軸で、服部正定の提案で大正 13(1924)年に制作されたもの。絵は十倉金之(雅号:寒山)による。八雲産業株式会社管理。

- ・丸木舟

遊楽部川で昭和初期に使用されたアイヌの丸木舟で、椎久年蔵によって製作されたもの。

※市立函館博物館所蔵の「椎久コレクション」の中にも、昭和 41 年に椎久きみ氏から寄贈された丸木舟が含まれている。

※北大植物園北方民族資料室には、大正末期に椎久年蔵が製作した丸木舟があり、昭和 32 年 6 月に国の重要有形民俗文化財に指定されている。

- ・ヨーク

尾張徳川家の開拓に使用された二頭引きの耕牛用くびきで、明治 10 年代に開拓者が製作したもの。【徳川義親侯収集民芸品及び郷土資料】

- ・開拓使製プラウ

明治 10 年代に室蘭の開拓使で製作された国産プラウ。【徳川義親侯収集民芸品及び郷土資料】

- ・木彫這熊
 徳川義親がスイスで購入した木彫り熊をモデルに、伊藤政雄が制作して大正 13 年の品評会に出品した北海道最初の木彫り熊。【徳川義親侯収集民芸品及び郷土資料】
- ・スイス製木彫這熊
 徳川義親が八雲の農民達に冬場の副業としてお土産を制作し、販売することを奨励するため、大正 11 年にスイスで購入した木彫り熊。【徳川義親侯収集民芸品及び郷土資料】
- ・阿弥陀如来三尊像
 木彫りの阿弥陀如来三尊で、中尊は高さ 50cm、室町時代の作と考えられ、同時代と思われる逗子に入れられている。東町の浄土寺所蔵。
- ・諏訪神社円空仏
 木彫りの観音座像で江戸時代後期、円空の作。山越の諏訪神社所蔵。
- ・庚申塔（熊石関内町）
 熊石産花崗岩を使用した高さ 1.97m の石碑で、明治 24(1891)年に建立。
 ※町内には、関内の庚申塔以外に折戸の庚申塚、泊川の庚申塚、落部八幡宮境内の猿田彦尊がある。
- ・相沼邑題目講中御曼荼羅
 宝暦 2(1762)年作、高さ 54.2cm、幅 23.3 c m の一枚の板に描かれている曼荼羅。
- ・コタン温泉遺跡出土骨角器
 コタン温泉遺跡の貝塚より出土した縄文時代前期の骨角製品で、銚頭、針など漁撈、生活用具で国指定重要文化財以外の遺物。
- ・家形石製品
 栄浜 1 遺跡より出土した縄文時代中期の石製品。縄文時代の家を表現したもので、当時の生活を知る貴重な資料。

- ・門昌庵本堂と山門

本堂は文政 9(1826)年建立の切妻破風瓦葺寺院建築物で、山門は嘉永 2(1849)年福山館赤門(大手門)を移設したもので、明治 17(1885)年の暴風で大破したが明治 18 年に修復した。

- ・法蔵寺こうはい向拝

二本の方柱かたばしら、虹梁にじはり、桁隠しけたかく、抖きょうとうからなり、虹梁尖端きはなの木鼻、唐様草文等に室町時代の様式が認められる。

- ・梅村家離れと倉

明治 45 年頃に建造された梅村多十郎邸宅の離れと倉。

記念物

- ・板倉

明治 18 年頃に徳川農場内に建てられた板倉で、開拓の祭に現在の役場前に建てられた 2 階建ての板倉とは別物であるが、八雲地域に現存する最古の木造建築物。

- ・塔型サイロ

今村文治郎が大正 8 年に建てた煉瓦造りのサイロで、八雲最初の塔型サイロ。北海道で現存する煉瓦造りサイロとしては、最も古いものとされる。

- ・箱館戦争陣地跡

入沢地区の山の斜面に構築された二十数基の土塁で、明治 2(1869)年に落部に駐留していた榎本軍が、厚沢部から進軍してくる明治政府軍を迎え撃つために構築したもの。

- ・八雲焼窯跡 (大新地区)

郡花暁によって明治 40 年代に構築された窯跡で、構築されて 3~4 年で廃窯した。北海道内に現存する窯跡で、発掘調査が行われた例は非常にめずらしい。主に日常雑器を制作し、作品は郷土資料館に展示している。

・鉾山墓地

江戸時代初期から採掘が行われていた遊楽部鉾山の墓地で、文久元(1861)年に雪崩で死亡したと言われる人々の墓が多く残されている。以上が、『平成 28 年度 八雲の社会教育』掲載の説明文に加筆したもの。

平成 27 年度の第 2 回目の審議会で出された意見として、八雲村創業余談、ヨーク、木彫這熊（北海道第 1 号）、スイス製木彫這熊（徳川義親侯がスイスで購入したもの）、板倉、八雲焼（一部は八雲産業株式会社管理）、メタセコイヤ（八雲産業株式会社所蔵）、ハッカ製造器（北海道で 2 番目に古い？）等が八雲町の文化財として非常に重要なものであるので、所有者の承諾を得て指定すべきとの意見が出された。

報告第1号 平成28年度文化財関係事業(上半期)の実施報告及び決算について

1. 文化財関係事業

	事業名	開催日時	開催場所	目的	実施内容	決算(千円)
1	文化財パトロール	10月5日(水)	町内	指定文化財や埋蔵文化財包蔵地のパトロール	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた文化財調査員と共に、国指定重要文化財の「コタン温泉遺跡出土品」、北海道指定有形文化財の「赤彩注口土器」「木造地藏菩薩立像」「無量寺寛保の津波の碑」と埋蔵文化財包蔵地の八雲1・2・3遺跡の巡視を行い、異常なしと判断された。	0
2	企画展 重要文化財「コタン温泉遺跡出土品展」	10月8日(土)～11月6日(日)9:00～16:30	郷土資料館	指定文化財の公開・展示	北海道文化財保護強調月間の文化財公開・活用事業の一環として、重要文化財に指定された遺物などの展示を行った。 ◎開催期間中の入館者数:1,011名。	0

2 郷土資料館関係事業

	事業名	開催日時	開催場所	目的	実施内容	決算(千円)
1	企画展 坂本直行絵画展	4月29日(金)～10月30日(日)9:00～16:30	木彫り熊資料館	芸術文化の鑑賞機会の充実	八雲総合病院の改修工事に伴い、病院内に展示されている坂本直行絵画作品が一時的に取り外されることから、昨年度に引き続き、123点の作品を6回に分けて展示を行った。 ◎開催期間中の入館者数:4,089名。	0
2	企画展 徳川さんと八雲	7月13日(水)～9月25日(日)9:00～16:30	木彫り熊資料館	徳川義親侯と八雲との関わりを紹介	徳川義親侯生誕130周年・没後40周年を記念して、義親侯が熊狩りで用いたウィンチェスター銃や、八雲農村美術のために集めた土産品、マレーで狩猟した像の剥製(八雲高等学校同窓会より借用)などを展示し、八雲との関わりを紹介した。 ◎開館期間中の入館者数:1,344名。	11
3	木彫り熊資料館企画展 浜田コレクション展	9月17日(土)～11月6日(日)9:00～16:30	木彫り熊資料館	浜田幸孝氏の木彫り熊コレクションの紹介	日高町富川西にあった「瑞楽洞」木彫り熊資料館(現在は閉館)に所蔵されている、浜田幸孝氏コレクションの中から、八雲の木彫り熊を中心に54点の木彫り熊を借用して展示を行った。 ◎開館期間中の入館者数:1,042名。	34
4	古文書講座(熊石地域)	9月25日(日)10:00～12:00	ふれあい交流センターくまいし館	古文書解読を通して、八雲の歴史を学ぶ。	江戸時代の熊石を知る～名主文書を通して～をテーマに、熊石で名主を勤めた岩佐家に残されていた「岩佐家名主文書」の宗門人別帳や人別書上から、文化・文政期の熊石の村勢や寺院勢力、檀那制や名主の業務などについて学ぶ。 ◎参加人数:9名。	5
5	古文書講座(八雲地域)	11月26日(土)・27日(日)10:00～12:00	公民館	古文書解読を通して、八雲の歴史を学ぶ。	北海道鮭天然孵化事業発祥地八雲を知る～遊楽部川への種川法導入と種育場設置をめぐる反対運動について～をテーマに、北海道立文書館が所蔵する開拓使文書を使って、尾張徳川家開拓移住団が孵化事業を担う経緯や孵化事業の内容などについて学ぶ。 ◎参加延べ人数:42名。	9
6	化石採集体験学習事業	6月12日(日)9:00～12:00	公民館・上八雲地区	化石のでる地層を観察し、実際に化石採集を体験することによって、化石についての理解を深める。	講師の日下哉氏(地質学会員)による化石についての説明を受けた後、上八雲のポンセイヨウベツ川岸で化石採集と洗浄を行い、化石の種などについて学ぶ。 ◎参加者:小学生25名(他に保護者17名)	7
7	縄文文化体験講座(あんぎんコースター作り体験)	8月7日(日)10:00～12:00	公民館	縄文時代の技術を体験し、縄文文化について学ぶ。	縄文時代に使われていた布の編み方(あんぎん)の技術でコースター作りを体験し、縄文時代の技術を学ぶ。 ◎参加者:小学生7名(保護者5名)	3
8	少年文化財教室	中止	公民館	体験学習を通して自然や歴史に対して関心を持つ心を育てる。	木の葉メール作り、でんぷん作り、でんぷんを使ったお菓子作り体験を計画していたが、参加者が集まらなかったことにより、中止とした。	0
9	博物館資料燻蒸処理委託事業	8月22日(月)～6日(金)	苫小牧市	博物館資料の害虫処理と防除	燻蒸処理業者に、博物館資料(木彫り熊や剥製)を殺虫殺卵・殺カビ48時間燻蒸処理を委託した。	243

3. 主要事業

	事業名	実施時期	実施場所	目的	事業概要と事業経費	決算(千円)
1	木彫り熊資料館 小規模改修事業	通 年	木彫り熊資 料館	和式トイレの洋式化 と木彫り熊展示室 の拡張	◎事業概要 利用者の利便性を図るために、和式大便器を洋 式化する工事を行った。 木彫り熊展示室により多くの資料を展示するた めに、展示室の占める面積を拡げて、展示ハイケ ースを1台を追加購入する。 ◎事業経費 ・工事請負費 1,588千円 ・備品購入費 1,232千円	2,820

報告第2号 平成28年度文化財関係事業(下半期)の実施予定及び予算について

1 郷土資料館関係事業

	事業名	開催予定日時	開催場所	目的	実施予定内容	予算(千円)
1	企画展 高校生記者の視点 ～八雲の自然や生態について～	11月26日(土)～12月18日(日)	木彫り熊資料館	高校生による取材で製作された新聞を展示することによって、八雲について知るきっかけとする。	八雲町で第53回高文連道南支部の新聞部研究会が開催され、参加校8校、高校生22名によって取材・製作された八雲の自然や生態系についての新聞の展示を実施した。	0
2	企画展 北海道新幹線開業記念写真展 八雲展	12月20日(火)～平成29年3月5日(日)	木彫り熊資料館	北海道新幹線延伸に対する期待感の醸成。	札幌駅総合開発株式会社が、北海道新幹線開業を記念して開催した「北海道新幹線開業記念一大鉄道写真展」に応募し、グランプリなどを受賞した90点の写真作品の展示。	0
3	縄文文化体験学習 (勾玉作り体験)	平成29年1月7日(土)9:00～11:30	公民館	体験学習を通して、縄文時代の生活文化を学ぶ。	小学生を対象として、縄文時代の終わり頃から古墳時代にかけて作られた勾玉が、どのような目的で作られ、なぜあの様な形になったのかを、実際に勾玉作りをとおして学ぶ。	10
4	企画展 ひな人形展	2月20日(土)～3月3日(木)10:00～16:30	梅村庭園(梅雲亭)	ひな人形やひな道具を展示し、ひな祭りの歴史や伝統について学ぶ。	やくもレディースネットと共催して、明治期から昭和期にかけてのひな人形や全国各地のひな人形などを飾る。	0
5	古文書講座	3月	公民館	古文書の解読を通して八雲の歴史への理解を深める。	内容は未定。八雲に関する古文書の解読資料を使って、歴史について学ぶ。通常実施している土・日曜日の事業を平日の夜間(2時間)に実施し、新たな参加者の発掘に努める。	5

報告第3号 平成28年度埋蔵文化財保護業務について

NO	事業名	事業者	事業内容	対象遺跡	実施内容	調査期間
1	道営中山間地域総合整備事業 (入沢、下の湯、落部、東野、旭丘、わらび野、野田生、緑町、大新、熱田、熊石鮎川)	渡島総合振興局産業振興部	用水路、排水路、ほ場整備、除礫。	無し(特定開発行為等)	所在調査(A調査)	4月25日(月)～28日(木)
2	auD_2324_八雲町浜松(仮)基地局(山越)	KDDI株式会社 札幌エンジニアリングセンター	携帯電話用無線通信基地の建設	山越2遺跡	試掘調査(B調査)	7月12日(火)
3	栄浜地区給水管布設替他工事(栄浜)	八雲町役場環境水道課	栄浜地区給水管布設他工事	栄浜1・4遺跡	工事立会	8月～10月
4	落部簡易水道配水管布設替工事(第2工区)(栄浜)	八雲町役場環境水道課	落部簡易水道配水管布設替工事(開削・推進工)	栄浜1遺跡	工事立会	8月～10月
5	北海道新幹線建設事業	独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 鉄道建設本部北海道新幹線建設局	渡島トンネル上二股工区付近から立岩トンネル付近の本坑口・斜坑口・高架橋・橋梁・駅部	無し(特定開発行為等)	所在調査が必要な箇所 の事前調査 (道教委の協力事業)	9月5日(月)
6	三杉1号線道路改良工事(三杉町)	八雲町役場建設課	道路改良(L=125m)	八雲3遺跡	試掘調査(B調査)	8月23日(火)

寄贈者	住所	年月日	点数	産地・資料名・年代・作者等		備考
男性	函館市	平成28年6月29日	1	八雲	木彫り熊・引間・面彫り	
男性	兵庫県	平成28年7月1日	5	八雲4 不明1	木彫り熊・引間作4点 木彫り熊・不明1点	
男性	札幌市	平成28年7月17日	1	不明	木彫り熊・不明・鮭背負い	
女性	八雲町	平成28年7月19日	7	八雲	町内の古写真	
女性	札幌市	平成28年8月17日	1	不明	木彫り熊・不明・岩登り親子	
男性	岐阜県	平成28年9月5日	20	八雲	柴崎重行関連資料一括 (新聞切抜き、本等)	
男性	八雲町	平成28年9月9日	1	八雲	榊原商店のバター飴(実物)	
男性	八雲町	平成28年9月13日	6	八雲	町内の古写真	
男性	八雲町	平成28年9月15日	1	不明	ひな壇	
男性	八雲町	平成28年10月21日	3	八雲	町内の古写真	
男性	八雲町	平成28年11月15日	1	八雲	カルチベーター	
女性	八雲町	平成28年11月30日	6	八雲	木彫り熊・根本作2点 木彫り熊・引間作3点 木彫り熊・上村作1点	
女性	八雲町	平成28年12月7日	1	南極?	南極の石・西オングル島採石	

合計13件(八雲町内から8件、道内から3件、道外から2件)の方から寄贈があった。
合計54点(内、木彫り熊14点)の資料の寄贈があった。

